

これだけは知っておきたい 実務で迷わない簿記・経理の基礎知識

簿記の仕組みから決算書の読み方までを丁寧にわかりやすく解説します。

- ・貸借対照表と損益計算書の仕組みと役割 ・勘定科目を理解しよう ・意外と簡単 仕訳の仕方
- ・出納帳・伝票の記入方法 ・「損益計算書」、「貸借対照表」の見方読み方と経営分析
- ・決算業務を理解しよう・・・ほか

◆開催要領◆

<日 時> 2018年 1月 31日(水) 10:00~17:00

<会 場> 「企業研究会セミナールーム」(東京・麹町) 東京メトロ麹町駅より徒歩5分

講師

松田会計事務所 所長 税理士 松田修氏

〔松田修氏ご略歴〕昭和61年税理士試験合格。税理士。松田会計事務所 所長。学校法人村田簿記学校講師(法人税法、簿記論担当)を経て、辻会計事務所(現 辻・本郷税理士法人)入所。数多くの企業の会計・税務業務や経営相談などを経験。平成5年に独立し、「税理士 松田会計事務所」を設立。簿記・税務の専門スクール「麻布ブレインズ・スクール」代表を務めるほか各種実務セミナー講師としても活躍中で、豊富な経験に基づいた分かりやすい解説が受講者から絶大な支持を受けている。主な著書として「Q&Aで基礎からわかる固定資産をめぐる会計・税務」「Q&A国際税務と海外勤務者・非居住者の税金」「Q&A経理担当者のための税務知識のポイント」(清文社)など多数。<受講者特典：当日、テキストとして、講師著『挫折しない簿記入門』(清文社)を配付します。>



◆ご参加頂きたい方

簿記・経理の実務や決算書の基本について学びたいビジネスパーソンの方々

●受講料●1名(税込み、昼食・テキスト代含む)

正会員	37,800円(本体価格 35,000円)
一般	41,040円(本体価格 38,000円)

- 正会員の登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。
(〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕)
- お申込み後(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせて頂く場合もございますので、予めご了承ください。
- 申込書をご送信頂く際はFAX番号をお間違えないようご注意ください。

一般社団法人企業研究会

担当：鈴木 E-mail a-suzuki@bri.or.jp
東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F
TEL 03-5215-3513
FAX 03-5215-0951

申込方法

当会ホームページより簡単にお申込みいただけます。

*書面にてお申し込みの場合は下記申込書をご記入の上、FAXにてお送りください。

企業研究会セミナー

171605-0606	2018.01.31	実務で迷わない簿記・経理の基礎知識	
ふりがな 会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属 役 職		
E-Mail			
ふりがな ご氏名	所 属 役 職		
E-Mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

● プログラム ●

1月 31日
(水)

10:00
(スタート)

12:30

昼食タイム

13:30

午後 途中
休憩タイム
あり

17:00
(終了)

I 簿記の基本をマスターする

1. 簿記の2つの最終目的をしっかりと理解する

目的1: 今どれだけの利益が出ているか?

目的2: 今どれだけの財産があるか?

2. 貸借対照表と損益計算書の仕組みと役割

(1) 貸借対照表を理解する3つの構造

- ・資産とは現金などのプラスの財産
- ・負債とは借金などマイナスの財産
- ・純資産とは、資産から負債を差し引いた「正味の財産」

(2) 損益計算書に計上されるもの

- ・収益とは売上などの「収入」をいう
- ・費用とは給料・家賃・広告宣伝費などの「経費」をいう
- ・「純利益」と「純損失」の計算方法

(3) 簿記の基礎、「勘定科目」の意味と整理

- ・勘定科目の大系は
- ・紛らわしい勘定科目を整理する 売掛金、未収金、買掛金、前受金、未払金など

3. 意外と簡単! 仕訳の仕方

(1) 「取引」とは何か

(2) 実際に「仕訳」に挑戦してみよう

(3) 経理実務でよくある質問

質問1: 振り込み料が差し引かれて入金されたら

質問2: 振り込み料を差し引いて代金を支払った時

質問3: パソコンなどは費用と資産はどこで分類する

質問4: 商品が売れなくなったら 質問5: 代金が回収できなくなったら 他

4. 出納帳・伝票を記入してみよう

5. 転記を理解し、試算表をマスターしよう

II 決算業務をマスターする

1. 「売上原価」を計算する

- ・「売上原価」の計算法とは
- ・「棚卸し」の役割とは
- ・「棚卸し」が不正確だと利益に影響がでるかを理解する

2. 減価償却の意味と計算方法

III 決算書を読む

1. 「損益計算書」を読む5つの利益

2. 「損益計算書」を分析してみよう

3. 「貸借対照表」の見方 読み方と経営分析

- ・資産を見るポイント…不良債権はどこにかくれているか
- ・負債を見るポイント…返済をせまられているか
- ・純資産を見るポイント…内部留保は充実しているか

★当日、電卓・蛍光ペン（色は任意）をお持ちください。